

令和 年 月 日
A 第 号

近畿地方整備局
奈良国道事務所長 殿

申請者 住所 ②
氏名 ③ 印
(担当者) ④

電線共同溝・情報ボックス近接工事の判断に関する事前協議について

道路法 第⑤条に基づく工事を下記により施工したいので、電線共同溝・情報ボックスに対する影響の有無について、確認を御願います。

施工箇所	路線名	⑥一般国道 号 (上り・下り)	(⑦ 車道・歩道・その他)
	場所	⑧	
工期	⑨ 自	令和 年 月 日	
	至	令和 年 月 日	(日間)
施工内容	⑩		
添付資料	⑪ 位置図 平面図 現況写真 交通対策図 緊急時連絡体制表		

電線共同溝・情報ボックス近接工事の判断に関する事前協議について(回答)

国近整奈一管第 号
令和 年 月 日

住所
氏名 ⑫ 殿

奈良国道事務所長

令和 年 月 日付で、協議のあった上記工事については、

1. 影響があるので、別紙特記条件を十分理解した上で試掘を行い、試掘結果を基に本申請願いたい。
2. 別紙のとおり、問題が認められるので、再度協議願いたい。

旨、回答する。

本書は電線共同溝・情報ボックスに対する影響の有無についてのみ、回答したものである。よって、これにより道路法 ⑬ 条の申請に対する事前の承諾を行ったものではない。

記入についての説明

- ① 提出日を記入。
 - ② 申請者(工事施主)の住所を記入。
 - ③ 申請者(工事施主)の氏名を記入して、印鑑を押印する。
 - ④ 当申請に関する担当窓口の氏名・電話番号を記入。
 - ⑤ 該当する申請の条文を記入。
24条……道路工事施工承認申請
32条……道路占用工事申請
 - ⑥ 申請場所の該当する路線を記入し、上りまたは下り別に○をつける。
 - ⑦ 該当する施行箇所を○をつける。
 - ⑧ 施行場所の住所を記入。
 - ⑨ 工事の期間(予定)を記入。
 - ⑩ 工事(本申請)の施行内容について簡潔に記入。
(例)乗入新設、水道管路(以下、近接対象物件という)新設等
 - ⑪ 添付する資料を記入。
 - ・ 位置図
 - ・ 近接対象物件が記載された平面図
※平面図に電線共同溝・情報ボックスの位置(出張所に確認すること)も記入。
着色して分かりやすく明示すること。
 - ※試掘箇所を記載すること。
 - ・ 現況写真
※試掘箇所及び本申請(予定)箇所の写真を添付すること。また、当該箇所付近に道路横断水路・マンホール・橋梁・横断歩道橋・道路標識等が設置されている場合は、意図的に撮影すること。
 - ・ 交通対策図
 - ・ 緊急時連絡体制表
 - ⑫ ②、③と同様に記入してください。
 - ⑬ ⑤と同様に記入してください。
- A** 申請側の決裁用番号にご使用ください。